

First Advantage Japan 株式会社
プライバシー・ポリシー

制定日：2005 年 7 月 1 日
改定日：2025 年 10 月 15 日
First Advantage Japan 株式会社
代表取締役 福田真澄

当社は、Pre-Employment Screening 業務において当社が取り扱う全ての個人情報の保護について、社会的使命を十分に認識し、本人の権利の保護、個人情報に関する法規制等を遵守します。また、以下に示す方針を具現化するための個人情報保護マネジメントシステムを構築し、最新のIT技術の動向、社会的要請の変化、経営環境の変動等を常に認識しながら、その継続的改善に、全社を挙げて取り組むことをここに宣言します。

1. 個人情報は、Pre-Employment Screening 業務における当社の正当な事業遂行上並びに従業員の雇用、人事管理上必要な範囲に限定して、適切な方法で取得、利用及び提供をし、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた目的外利用を行わないこと、及びそのための措置を講じます。
2. 個人情報保護に関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守致します。
3. 個人情報の漏えい、滅失、き損などのリスクに対しては、合理的な安全対策を講じて防止すべく事業の実情に合致した経営資源を注入し個人情報セキュリティ体制を継続的に向上させます。また、万一の際には速やかに是正措置を講じます。
4. 個人情報取扱いに関する苦情及び相談に対しては、迅速かつ誠実に、適切な対応をさせていただきます。
5. 個人情報保護マネジメントシステムは、当社を取り巻く環境の変化を踏まえ、適時・適切に見直してその改善を継続的に推進します。

個人情報の取り扱いについて

1. 個人情報の管理責任者
名前：須田美奈子
部門：個人情報保護管理部門
連絡先：pmark@fadv.com
2. 個人情報の利用目的
 - a. 当社の請負業務（Pre-Employment Screening サービス）に関する個人情報
 - I. 依頼を受けた履歴確認業務の履行
 - II. 依頼元への確認結果の報告
 - III. お問合せ内容の確認、回答
 - b. 取引先及び業務提携先に関する個人情報
 - I. 契約上の権利義務の履行
 - II. お取引先管理、営業活動のため

- III. お問い合わせ内容の確認、回答
 - c. 当社への採用選考を希望される方に関する個人情報
 - I. 採用選考に関する手続き
 - II. お問い合わせ内容の確認、回答
 - d. 社員に関する個人情報
 - I. 人事管理の手続き
 - II. 給与管理の手続き
 - III. 雇用保険、社会保険の手続きのため
 - IV. お問い合わせ内容の確認、回答
3. 個人情報の第三者提供
- 次に掲げる場合を除き、ご本人様の個人情報を第三者に提供することはありません。
- a. ご本人様の同意がある場合
 - b. 法令に基づく場合
 - c. 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人様の同意を得ることが困難な場合
 - d. 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難な場合
 - e. 国の機関もしくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることによって当該事務の遂行に支障を及ぼす恐れがある場合
 - f. 個人の権利、利益を侵害する恐れがなく、学術目的で学術研究機関等が個人情報の処理が必要な場合
4. 個人情報取扱いの委託
- 当社は事業運営上、個人情報を外部に委託することがあります。この場合、個人情報保護水準の高い委託先を選定し、個人情報の適正管理・機密保持についての契約を交わし、適切な管理を実施させます。
5. 個人情報の開示等の請求
- 当社で保有している保有個人データに関して、ご自身の個人情報の開示等(利用目的の通知、ファースト・アドバンテージに関連する個人情報、第三者提供に関する記録の開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止)当社問い合わせ窓口に出ることができます。その際、当社はお客様ご本人を確認させて頂いた上で、合理的な期間内に対応いたします。
6. 個人情報を提供されることの任意性について
- ご本人様が当社に個人情報を提供されるかどうかは任意によるものです。ただし、必要な項目をご提供頂けない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。
7. 越境データ転送
- バックグラウンドチェック実施に必要な範囲内で、処理を目的に個人データは海外に転送(「越境データ転送」)されることがあります。越境データ転送の状況は、次のようになります。
- 顧客に対するサービス履行の為、当社関連会社および/または第三者パートナーへの転送。関連会社および第三者は、日本国外に所在する場合があります。および/または
 - 日本国外に居住、就労していた場合、情報保持者である第三者への転送。

(1) 関連会社へ

当社は、顧客に対する報告書作成に関連して、管理目的、運用および/または処理目的で、個人データを日本国外にある関連会社に転送が必要な場合があります。それにより、当社は、個人データを <https://fadv.com/contact/locations/> 記載の当社の関連会社に転送することがあります。下記にて個人データの転送先国で規定されている当該プライバシーおよびデータ保護法をご確認頂くことができます。

オーストラリア、カナダ、インド、ニュージーランド、フィリピン、アメリカの個人情報保護に関する法律および規定に関して、当社はお客様の個人データの外国への転送に関する同意を得る前に、個人情報に関する法律および規定に関しての情報をお客様に提供します。これらの国の情報は、日本の「個人情報保護委員会」の以下のウェブサイトからご確認頂けます。

オーストラリア: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/australia_report.pdf

カナダ: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/canada_report.pdf

インド: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/india_report.pdf

ニュージーランド: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/newzealand_report.pdf

フィリピン: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/philippin_report.pdf

アメリカ: https://www.ppc.go.jp/files/pdf/USA_report.pdf

関連会社は「OECD8 原則」に対応した当社グループ全体に適用可能なポリシーおよびルールを遵守しております。このようなポリシーおよびルールには、PIMS(プライバシー情報管理システム) マニュアルおよび「グローバル情報プライバシー・ポリシー」が含まれ、すべての関連会社は ISO/IEC27701 に基づいています。また、一部の拠点については ISO 認証を受けています。

(2) 第三者パートナーへ

また、当社はバックグラウンドチェックサービスを顧客に提供する為、限られた数の第三者パートナーを利用しています。当社は、あなたが海外に居住、留学または勤務した国にある第三者に個人データを転送します。したがって、当社はあなたが個人データの転送に同意するかどうかを判断する前に、あなたの個人データがどの国に転送され、第三者が個人情報のセキュリティ管理のためにどのような措置を取っているのか把握できない可能性があります。これらの第三者は、クライアントが依頼したサービスの一部、リファレンスチェックや資格の確認、情報源から記録を取得するなどを行っております。

(3) 情報源である第三者へ

当社は、あなたの過去の仕事や住所の履歴、そして当社顧客からの特定情報の確認依頼に応じてあなたの個人データを日本国外の情報源に転送が必要な場合があります。そのため、当社は、あなたがこのような個人データの転送に同意するかどうか判断する前に、あなたの個人データがどの国に転送され、第三者が個人情報のセキュリティ管理目的でどのような措置を取っているのか把握できない場合があります。例えば、海外に居住、留学または勤務した方の場合、情報源である元雇用主、リファレンス、または教育機関に連絡するために特定の限られた個人データを転送する必要があるかもしれません。

8. 第三者による開示

当社は、上述の 1～3 までの第三者からあなたの個人情報を取得することがあります。これらの情報は、このポリシーで説明された目的のために使用されます。

9. 情報セキュリティ

ファースト・アドバンテージは、個人データの安全を確保することをお約束致します。当社は、適切な技術的、人的、物理的および組織的対策を実施し、最低限以下を含む包括的なデータセキュリティプログラムを実施しています。安全管理措置の詳細については下記の【お問合せ窓口】よりお問合せ下さい。

- ☐ 個人データの紛失、誤用、不正な改ざんから保護します。
- ☐ 顧客向けウェブアプリケーションは、SSL(Secure Sockets Layer)暗号化を使用、パブリックネットワーク全体の機密データを保護し、漏洩のリスクを軽減することができます。
- ☐ さらに、当社のデータセンターにデータが保存される際に暗号化されるため、不正なアクセスや損失からデータを保護することができます。
- ☐ 個人データへのアクセスは、業務を遂行するために必要な職員のみ厳しく制限されています。

個人情報を廃棄する際には、情報を実質的に読み取ったり、復元できないようにしております。

- ☐ EU にある当社のデータセンターは、「ISO/IEC 27001:2022」の要件を満たし、認証を受けております。また、セキュリティ制御が効果的かつ適切に適用されていることを確認するため、定期的に監査を受けております。

クッキー:

ファースト・アドバンテージのウェブサイトではクッキーが使用されております。

<https://fadv.com/privacypolicy/?msclkid=eb69ab3dc52111ecab407edea69548ba#website>



【お問合せ窓口】

個人情報に関するお問い合わせや苦情、開示等のご請求につきましては、下記窓口で受け付けております。

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ W22 階

First Advantage Japan 株式会社

メールアドレス: pmark@fadv.com

個人情報の開示等の請求に応じるための手続

開示の対象となる個人情報について、利用目的の通知、個人情報や第三者提供の記録の開示、個人情報の内容の訂正・追加・削除、利用の中止、消去、または第三者への提供の停止請求の手続については、以下をご覧ください。

(1) 個人情報管理マネージャー

名前: 須田美奈子

部門: 個人情報保護管理チーム

(2) 開示の対象となるすべての個人情報の利用目的。

- a. 取引先及び業務提携先に関する個人情報
取引先管理、営業活動、お問い合わせへの対応
- b. First Advantage Japan 株式会社に応募した応募者に関する個人情報
採用プロセスとお問い合わせへの対応
- c. 従業員に関する個人情報
人事管理、給与管理、雇用保険、社会保険、お問い合わせへの対応

(3) 請求先住所

下記 E メールアドレス宛に請求内容を送りください。受領後、必要な請求書様式をお送りします。

ファースト アドバンテージ ジャパン株式会社

E メール: pmark@fadv.com

(4) 請求書

- a. 利用目的の通知
「保有個人データ利用目的通知請求書」
- b. 個人情報、または個人情報の第三者提供記録の開示
「保有個人データ及び第三者提供記録開示請求書」
- c. 個人情報の訂正、追加、削除、使用停止、提供。
「保有個人データ訂正等及び利用停止等請求書」

なお、上記請求書をご提出頂いた後に、ご本人又は代理人の確認のため身分証明書などの本人確認書類のご提出をお願いさせていただきます。

(5) 「開示等の請求」の手数料および支払方法

「利用目的の通知」「個人情報、または個人情報の第三者提供記録の開示」につきましては、回答を郵送でご希望の場合は郵送料相当の金額を都度請求させて頂き、郵便小為替にてお支払い頂きます。

(6) 「開示等の請求」に対する回答方法

郵送、E メールによる回答等、ご希望の方法で対応させていただきます。

認定個人情報保護団体の名称および苦情の解決の申し出先

当社は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっています。

個人情報の取り扱いに関する苦情の解決の申し出先は以下の通りです。

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

認定個人情報保護団体事務局

〒106-0032 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル内

Tel: 03-5860-7565, 0120-700-779

(当社業務に関する問い合わせ先ではございません。)